2022(令和4)年度の事業報告書

2022(令和4)年4月1日から2023(令和5)年3月31日まで

特定非営利活動法人べつぷ未来塾

- 1 事業報告
- 2022 年度事業スローガン『丁寧に時間を使おう~関係性を広げ深める~』

コロナ禍の活動自粛や集う機会の減少で、様々な団体、個人との関係性が希薄になったことで 現状の把握ができない、見えないのが漠然とした将来不安になった。不安の払しょくを課題と して活動費捻出のため支援補助金等申請を試みたが不採択となり、年度当初に予定した計画通 りには実施できなかったが、申請前のヒアリング等で新たな出会いがあり、改めて課題に取り くむべき気づきもあった。

- 各事業概要について
 - ①多機能拠点 べっぷ未来わくわくセンター「yoiya」事業
 - (1)飲食部門…

コミュニティカフェ

- (2)地域資源・地域観光のプロモーション支援事業(展示即売/物品販売会)
 - 会場提供
 - ①NPO法人 BEPPU PROJECT×金沢芸大 ミーティング会場 2023年2/16
- (3)地域振興目的の慈善団体や起業家を主とした「場」の提供事業(レンタルスペース/コワーキングスペース/創業支援チャレンジショップ等)
 - 会場提供
 - ①日本語塾 ②Tim's 英会話教室 ③NPO法人別府八湯トラスト定例会 ④パーソナルデスク利用
- ②別府USER倍増計画(別府の能力を活かすことに貢献する)
 - (4)九州温泉道段位認定窓口業務(事業事務局「九州観光推進機構」) 受付件数 879 件(前年比 127%)
 - (5) まちなかコンシェルジュ業務(まちあそび/まちづかい/まちぐらし、多様な情報提供) なし
- ③女子力UP拡散計画(社会の構成バランスを意識し事業に取り組み、女子力を活かす)
 - (6) オンナの知恵による地域の共同体が抱える諸問題の解決おせっかい事業(継続) 受託事業:コロナワクチンコールセンター 運営補助業務

大分県NPO現場体験研修

(7)男女共同参画社会啓発推進関連

大分県協働推進会議 出席

- ④断捨離ズムUD推進計画(誰もが違和感なく、モノに縛られない。安心安全な地域作りに貢献する)
 - (8)環境啓発事業

うつくし作戦 地域連絡会 会議出席 大分県地球温暖化防止活動推進センター事業 参加

(1) 特定非営利活動に係る事業

		•	1	
事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時(B) 当該事業の実施場所(C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業 費 額 位 : ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
ユニハ゛ーサルテ゛サ゛ イン 思考普及推進事業	実施しなかった			
高齢者・障がい者(児)への 相談支援事業	実施しなかった			
行政についての情報提供学 習事業	実施しなかった			
歴史的遺産の保存維持事業	NPO 法人別府八湯トラスト と協働(地熱発電関連)	(A)11月13日 中止(不幸事)	(D) (E)	0
温泉文化普及事業	九州温泉道段位認定窓口 業務 他団体の支援(企画立案)	(A)通年(B) y o i y a (C)2名	(D) 来訪者・ 市民 (E) 多数	1041
景観についての学習事業	実施しなかった			
見守りネットワーク事業(ランチ 会)	実施しなかった			
学生、外国籍者との交 流事業	日本語塾 (中国・ロシア・フィリピン・韓国)	(A) 4/1~3/31 (B) 別府市内 (C) 1 名	(D)留学生 (E)のべ 240 名	16
男女共同参画社会の情報提 供学習事業	実施しなかった			
情報誌の発行事業	GLAM Beppu 事業部 アーカイズス本の編集/販 売	(A)通年(B) y o i y a (C) 1名		247
子どもカフェ含むコミュニ ティカフェ運営事業	まちなか社員食堂の設営・ 広報および登録事業/支 援者募集活動	(A)通年(B) y o i y a (C)3名	(D)市民 (E)のべ 78 0名	660
市民活動団体の事務局支援 事業	コアーキングスペースの提供/事務支援/相談業務/ ワクチンコールセンター運営支援	(A)通年(B) y o i y a (C) 1名	(D)市民 (E)他数	829
地域資源・地域観光のプロ モーション事業	実施しなかった			
多機能拠点べっぷ未来わく わくセンター y o i y a 運 営事業	空間整備/場」の提供業務 /チャリティショップ/コンシェルジュ業 務	(A)通年(B) y o i y a (C)3名	(D)観光客・ 住民 (E)多数	321
女性の社会進出機会創出軽 印刷事業	軽印刷業務の対応のみ	(A)通年(B)別府 市内(C)1名	(D)個人事業 者 (E)2名	395

(2) その他の事業

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時(B) 当該事業の実施場所(C) 従事者の人数	(D) 受益対象 象 者の範囲 (E)人数	事業費 の金額 (単 位: 円)
多機能拠点べっぷ未来わく	観光客および地域住民対象	(A)通年(B) y o	(D)観光客・	
わくセンターyoiyaで	にカフェバー業務 事前予	i y a (C)2名	住民	
の飲食業	約者のみ対応		(E) 多	1023
			数	
人材発掘や起業など地域振	移住希望及び地域住民を対	(A)通年(B) y o	(D) 市民	
興企画を支援する「場」の	象にセミナールーム、コア	i y a (C)1名	(E) 多	309
レンタル事業	ーキングスペースの提供		数	

(1) 3509 + (2) 1332 = 4841

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

2022(令和4)年度会計貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人べっぷ未来塾

	利日						
科目 金額(単位:円)			科目	金額(単位:円)			
I	資産の部			Π	負債の部		
1	流動資産			1	流動負債		
	現金	33,207			短期借入金	702,000	
	普通預金	58,240			借入金	406,511	
	定期預金	20,000					
	その他				流動負債合計		1,108,511
	前払費用	19,250					
		ŕ		2	固定負債		
	流動資産合計		130,697		長期借入金	14,447,000	
	(MD) X / L [] F1		100,001		2791107 (32	11,111,000	
2	固定資産				固定負債合計		14,447,000
	土地	2,483,915			四人只读山山		14,447,000
	建物	4,279,343			負債合計		15,555,511
	•				只限口可		19,999,911
	建物付属設備	4,144,316					
	器具及び備品	228,836					
	w - 11						
3	その他						
	出資金	50,000					
	長期前払費用	170,041					
	固定資産合計		11,356,451	Ш	正味財産の部		
					前期繰越正味財産	-4,122,316	
					当期正味財産	53,953	
					増加額 (減少額)	-4,068,363	
						, ,	
					正味財産合計		-4,068,363
					/ 14/14/ <u> H</u> H		1,000,000
	資産合計		11,487,148		負債		11,487,148
	貝圧口司		11,401,148				11,401,148
					及び正味財産合計		

(備考)

- 1 ① の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 2 全事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。